

Connected Workplace が実現した環境的に持続可能なオフィス設計

Cisco Connected Workplace は環境に優しいオフィスを目指しています

ビジネス上の利点

- 資源の消費量や電子機器数の削減
- 電力効率の向上
- 空間利用率の向上
- 電子廃棄物やオフィスごみの削減

「適切に設計された職場では、従来型のオフィスに比べ必要なインフラが減るため、スペースを削減でき、放熱量や電力消費も減ります。そのうえで、従業員の効率もアップします」

– Christina S. Kite, VP, Cisco Global Workplace Resources

シスコ® は、自社のビジネスにおいてオフィスが果たす機能に関する基本方針を見直すことを考えています。

シスコでは、環境要件を満たしながら従業員の生産性と満足度を向上させたいと考えています。そのために、少ないスペースに、より多くの人を収容できる効率的なオフィス環境を構築しようとしています。

これを実現させるため、シスコ IT と Workplace Resources 組織では、Connected Workplace という新しいコンセプトを打ち出しました。これは、固定席を事実上なくして誰もが使える共有スペースを増やすというものです。これにより、シスコの従業員と契約社員は機動性が増し、コラボレーション重視のワークスタイルに変化していきました。

シスコでは、この成果を検証するための調査を外部に委託し、従来のオフィス環境と比較した場合の Connected Workplace の環境持続可能性を評価しました。調査では、従業員一人当たりの床面積やネットワークインフラの縮小、従業員一人当たりの電気機器数の減少をはじめ、オフィスごみと電子廃棄物の長年にわたる削減などが記録されました。

プロジェクトの成功を受けて、シスコでは Connected Workplace をサンノゼキャンパス全体に拡張しています。

詳しい情報はこちら

その他のビジネスソリューションに対するシスコ IT の事例研究は、シスコ IT 内の Cisco on Cisco ウェブサイトからご覧になれます。<http://www.cisco.com/web/JP/ciscoitatwork/index.html>

付記

この文書に記載されている事例は、シスコが自社製品の展開によって得たものであり、この結果には様々な要因が関連していると考えられるため、同様の結果を別の事例で得られることを保証するものではありません。

この文書は、明示、黙示に関わらず、商品性の保証や特定用途への適合性を含む、いかなる保証をも与えるものではありません。

司法権によっては、明示、黙示に関わらず上記免責を認めない場合があります。その場合、この免責事項は適用されないことがあります。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0704R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
お問い合わせ先(シスコ コンタクトセンター)
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

お問い合わせ先